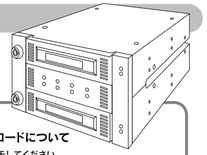
I·O DATA

HDR-MDXAシリーズ

1 はじめにお読みください

B-MANU148757-02

箱の中には



- ☐ 本製品（1台）［HDR-MDXAシリーズ］

■ユーザー登録と サポートソフトのダウンロードについて

▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC09876542ZX」のように印字してあります。

●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
http://www.iodata.jp/lib/

- ☐ 本体装着用ネジ（8個）
- ☐ ロックキー（2個）



- ☐ ユーティリティCD-ROM（1枚）
- ☐ ジャンパーソケット（12個）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ DELTA2ロゴシール（1枚）
- ☑ ①はじめにお読みください（本紙：1枚）
- ☐ ②取付編（1枚）
- ☐ ③運用編（1枚）
- ☐ 補足 フォーマット編「Windows版」（1枚）

別売オプション品

弊社の別売オプション品について説明します。

●交換用HDD（エージング検査済み交換用HDD）

型 番	容 量
HDI-R80	80Gバイト
HDI-R160	160Gバイト
HDI-R250	250Gバイト
HDI-R300	300Gバイト

●交換用トレイ

型 番	HDR-XTRAY



動作環境

本製品を使用できる環境は以下の通りです。
お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

対応機種および対応OS

次の条件を満たすこと

- ●UltraDMA/66以上でCPUが700MHz以上のパソコン
  ※本製品の最高転送速度に対応した環境をおすすめします。
- ●パソコン（Ultra ATAインターフェイス）が使用するHDD容量に対応していること
  ※特に137Gバイトを超えるハードディスクを使う場合はご注意ください。
- ●5インチベイの連続した空きが2つあること
- ●UltraDMA/66以上対応のケーブルを使用できること
- ●本製品および別売オプションHDD以外のHDDの動作はサポート対象外です。

サポート機種	サポートOS（日本語版のみ）
DOS/Vマシン※1	●Windows XP ●Windows 2000※2 ●Windows Me※3※4 ●Windows 98 SE※3※4※5 ●Windows 98※3※4※5

※1 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2 Ultra DMA/100転送を使う場合、Service Pack 2以降が必要です。
Service Packの判別方法については、以下をご覧ください。
※3 システム環境が「32ビット」になっている必要があります。
システム環境の確認方法については、以下をご覧ください。
※4 付属の監視ユーティリティではサポートされておりません。
※5 FDISKのアップデートが必要です。このWebページから、FDISKのアップデートをしてください。
http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;263044

注意 **●本製品使用にあたっての注意**
本製品は、ミラーリングにより、ハードディスクの故障などの物理的なデータの破損およびシステムダウンを防ぐことはできますが、ウイルスの感染やユーザーの操作ミス、使用中の停電などのトラブルに起因するデータ損失を防ぐことはできません。

注意 **●本製品に、OSをインストールする場合**
OSのインストール方法は、お使いの環境によって異なる場合があります。そのため弊社では、OSのインストール手順についてはサポートいたしておりません。

●Service Packの判別方法
①［マイコンピュータ］の［ヘルプ］をクリックし、メニュー内の［バージョン表示］をクリックします。
②表示される「Service Pack x」のxを確認してください。
それがService Packのバージョンとなります。「Service Pack x」が表示されない場合は、Service Packがインストールされていません。
※Service Packは下記ページより、手に入れてください。
http://www.microsoft.com/japan/

●Windows Me/98のシステム環境を確認する方法
①［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。
②［パフォーマンス］タブをクリックし、［ファイルシステム］と［仮想メモリ］が「32ビット」であることを確認します。
※「32ビット」でない場合は、パソコンメーカーにご確認ください。



対応転送方式

本製品は以下の転送方式に対応しています。
パソコン（インターフェイス）で使用している転送方式が使われます。

転送方式	モード
Ultra DMA	5,4,3,2,1,0
MultiWORD DMA	2,1,0
PIO	4,3,2,1,0

●お使いの環境と対応転送方式
お使いの環境が対応している転送方式については、パソコン、インターフェイスなどの取扱説明書をご覧になるか、各メーカーにお問い合わせください。

●Ultra DMA/133転送方式に対応している環境の場合
Ultra DMA/100にて動作します。

137Gバイト以上の本製品を使う準備をしよう

137Gバイト以上の本製品を使うには、作業が必要になります。

作業が必要な環境

下の全ての項目に当てはまる場合、作業が必要です。

- ●137Gバイト以上の本製品を取り付ける
- ●Windows XP/2000で使う

●上の項目に1つでも当てはまらない場合は、読み飛ばしてください。
本節を読み飛ばし、別紙【②取付編】へお進みください。

ユーティリティの動作環境

●環境がハードディスクの容量に対応していないと・・・
最大容量で使えてしまうことがありますが、お使いになるうちにデータが破損・消滅してしまうおそれがあります。必ずハードディスクの容量に対応した環境でお使いください。

対応機種	対応OS（日本語版のみ）
DOS/Vマシン※1	●Windows XP※2※3 ●Windows 2000※2※4

※1 マザーボードのBIOSが、ハードディスクの容量に対応していること。
※2 OS標準のIDEコントローラドライバを使っていること。
※3 Service Pack 1以降をインストールしていること。
※4 Service Pack 3以降をインストールしていること。

ユーティリティの使用方法

まだ本製品を取り付けないでください。
ユーティリティによる設定終了後に、本製品を取り付けてください。

❶ Windowsを起動します。

●ログオン時のユーザー
コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

❷ ユーティリティCD-ROMを挿入します。
⇒設定が必要な場合は、自動で「IDE HDD用Windows設定変更ユーティリティ」が起動します。

●自動起動しない
ユーティリティCD-ROM内にある［Setup］アイコンをダブルクリックしてください。

❸ 設定を変更します。
①現在の設定を確認し、［設定変更］ボタンをクリックします。
②「設定変更確認」画面が表示されますので、問題なければ［OK］ボタンをクリックします。

❹ 結果を確認し、CD-ROMを取り出し、Windowsを終了します。
設定結果を確認し、［今すぐ終了］ボタンをクリックします。
⇒Windowsが終了します。

Windowsの設定が変更されました。

●本製品を取り付ける前に
ユーティリティを終了し、パソコンの電源を切ってから30分程経過していない場合は、パソコン内部の温度が下がるまでお待ちください。

仕様

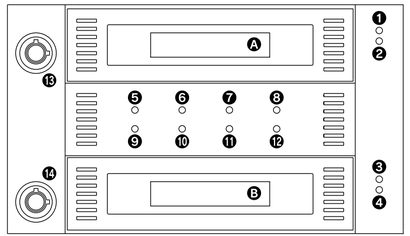
ホストインターフェイス	ATA/ATAPI-6、PIO0-4、DMA0-2、UDMA0-5（UDMA100）に対応
HDDインターフェイス	ATA/ATAPI-6、PIO0-4、DMA0-2、UDMA0-5（UDMA100）に対応
RAIDモード	RAID1（ミラーリング）
自動リビルド転送モード	DMA0-2、UDMA0-5（UDMA100）に対応（ホストインターフェイスからのアクセス中でもバックグランド処理を行います）
Big Drive	137Gバイト以上のハードディスクに対応 ※パソコン本体も対応している必要があります。
ホットスワップ	サポート
HDD故障時の警告機能	ブザー／LED表示にて確認可能
LED表示	POWER ON表示、HDDアクセス表示 HDDの正常/故障表示、リビルド状態表示
ファームウェア アップデート	ホストインターフェイスからの アップデートが可能
電源電圧	5V±5%　12V±10%
消費電流	5V：1.8A（最大2.2A） 12V：1.0A（最大3.2A）
外形寸法	146.2（W）×84.6（H）×242（D）mm
質　量	約2300g　※HDD搭載時
動作環境	5～45℃ 20～80%RH（ただし結露しないこと）

●消費効率

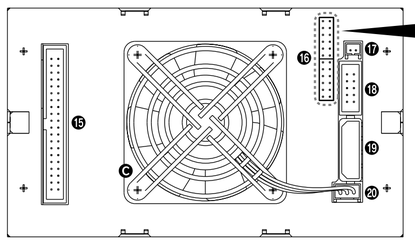
	HDR-MDX80A	HDR-MDX160A
消費効率	0.241W/GB	0.121W/GB
区分	H	H

各部の名称

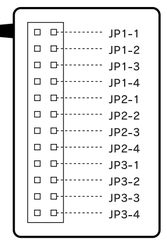
装置前面図



装置背面図



ジャンパースイッチ名称



No.	名 称	機 能
❶	HDD1ステータスLED	HDD1のステータス表示LED
❷	HDD1アクセスLED	HDD1のアクセス表示LED
❸	HDD2ステータスLED	HDD2のステータス表示LED
❹	HDD2アクセスLED	HDD2のアクセス表示LED
❺～❽	ステータス1 LED	本製品のステータス表示LED
❾～⓬	ステータス2 LED	
⓭	HDD1ロックキー	HDD1トレイ用ロックキー
⓮	HDD2ロックキー	HDD2トレイ用ロックキー

No.	名 称	機 能
⓯	ホストIDEコネクター	ホストインターフェイス用IDEコネクター
⓰	設定ジャンパーポスト	本製品の設定用ジャンパーポスト
⓱	センサー出力コネクター	センサー出力用コネクター（未使用）
⓲	シリアルコネクター	シリアル通信用コネクター（未使用）
⓳	電源コネクター	本製品の電源供給用コネクター
⓴	ファンコネクター	ファン用電源コネクター

No.	名 称	機 能
Ⓐ	HDD1トレイ	HDD1のトレイ（ケース）
Ⓑ	HDD2トレイ	HDD2のトレイ（ケース）
Ⓒ	ファン	本製品空冷用ファン

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。
This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

- 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
  電源プラグを抜く
  電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本製品を修理・改造・分解しないでください。
  分解禁止
  火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
- 本製品を取り付ける場合は、必ず別紙【②取付編】で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
  発火注意
  ●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。
  故障や動作不良の原因になります。
  ●接続するコネクターやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- 本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず別紙【②取付編】で方法をご確認ください。
  厳守
  間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。
- 本体を濡らさないでください。
  水濡れ禁止
  火災・感電の原因となります。
  お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 濡れた手で本製品を扱わないでください。
  禁止
  感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠ 注意

- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
  注意
  ハードディスクやMOディスクは消耗品です。
  故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。
- 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
  禁止
  故障の原因になることがあります。
  ●振動や衝撃の加わる場所
  ●湿気やホコリが多い場所
  ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
  ●水気の多い場所（台所、浴室など）
  ●腐食性ガス雰囲気中（Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO₂など）
  ●静電気の影響の強い場所
  ●直射日光のあたる場所
  ●温度差の激しい場所
  ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
  ●傾いた場所
  ≪使用時のみの制限≫
  ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
  ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所
- アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
  禁止
  故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
- 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
  禁止
  ●落としたり、衝撃を加えない
  ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
  ●重いものを上に置かない
  ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
  ●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
- 本製品のコネクター・基板部分には触れないでください。
  厳守
  基板部分は、とがっている場合があります。誤って触れるとけがの原因となります。
  また、コネクター・基板部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
  厳守
  ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
  ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
  ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。
- 本製品を結露させたまま使わないでください。
  禁止
  時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
- 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
  厳守
  接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●ハードディスクに記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

●ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

本製品のユーティリティCD-ROMには、弊社の「DiskRefresher LE」が添付されております。本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するためにお本サポートウェアを解析し、逆アンアンブル等、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●PowerQuest,Drive Imageは米国および諸外国におけるPowerQuest Corporationの登録商標です。
●Microsoft,Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意 味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows XP/2000	Windows XP、Windows 2000の総称
Windows Me/98	Windows Me、Windows 98の総称
Windows	Windows XP/2000/Me/98の総称

お問い合せ

本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど
http://www. iodata. jp/support/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www. iodata. jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

添付ソフトウェアに関するお問い合わせ

本製品に添付されている、Drive Image 5.0、Bootable CD Creator Plus 2.0についてのテクニカルサポートは、株式会社ネットジャパンにて行ないます。

株式会社ネットジャパンへの問い合わせ方法の詳細については、各ソフトウェアのオンラインマニュアルに記載されております。
あらかじめ添付のオンラインマニュアルをご確認の上、ご連絡ください。
株式会社ネットジャパンwebサイトにも情報が掲載されておりますので、こちらもご参照ください。

株式会社ネットジャパンwebサイト
http://www.netjapan.co.jp/doc/idx_r_sup.html

補足
●テクニカルサポートフォームについて
問い合わせの際に必要となるテクニカルサポートフォームは、サポートソフトCDメニューの「ユーザー登録」-「ネットジャパンテクニカルサポートフォーム」にpdf形式で収録されています。プリントアウトしてお使いください。

●PARTINFOについて
ソフトウェアによって、問い合わせの際にパーティション診断ソフトPARTINFOの診断結果が必要になる場合があります。PARTINFOはサポートソフト内の¥UTILITY¥DOS¥フォルダ内に収録されています。

■株式会社ネットジャパン 連絡先

お問い合わせの際には、必ず各ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認し、必要となる資料をご用意の上、ご連絡ください。

【E-mail】support@netjapan.co.jp
【ＦＡＸ】03-3864-5230
【郵便】〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-18-3
株式会社ネットジャパン テクニカルサポート
【電話】03-3864-5215
受付時間/月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00
（休日・祝日を除く）
※このサービスは混雑が予想されますので、緊急の場合以外は、極力お避けください

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ご止め替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
●返送先（住所/氏名/（あれば）FAX番号） ●日中に連絡可能な電話番号
●使用環境（機器構成、OSなど） ●故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2005.1.28 発行